

平成28年度

乙酰量市民交流会 in 大阪

平成29年2月15日(水)大阪産業大学梅田サテライトキャンパスにてごみ減量市民交流会が開催されました。この交流会は、大阪府下各市町村の廃棄物減量等推進員、自治体のごみ減量担当職員、ごみ問題に関心のある市民、事業者等が一堂に会し、発表やグループワークなどを通じて、「ごみゼロ大阪」に向けた情報交換・意見交換を行うために開催されており、当日は大勢の参加者で大いに賑わいました。



第1部は「いなみ環境会議による、ごみ減量 アイデアコンテストなどの取り組み」(報告: 兵庫県稲美町)、「かしわら環境会議による、 リユース促進などの取り組み」(報告:柏原 市)、「住之江区でのガレージセールなどにつ いて」(報告:大阪市)の事例発表が行われま した。

第2部では、ごみ減量・3Rの進め方等について、テーマごとに小グループに分かれ、意見・情報交換を行うグループワーク(交流会)が実施されました。

活発に意見が交わされ、参加者にとって非常に有意義な交流会となりました。

もったいない! 食品ロスについて考えましよう

「食品ロス」とは手つかずのまま捨てられている食品や 食べ残しのことをいいます。

食料の多くを輸入に頼っているにもかかわらず、日本 の食品ロスは年間約 632 万トンあると言われています。

(農林水産省および環境省 平成 25 年度推計)

これは、世界全体の食品援助量(約320万トン)の約2倍にあたり、日本の食用の魚介類の量(約622万トン)に匹敵します。国民1人あたりでは、毎日、おおよそ茶碗1杯分(約136g)、おにぎりにして1~2個分の食品を無駄にしていることになります。

1年間

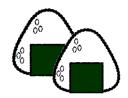
日本の食品ロス 約<mark>632</mark>万トン

家庭から出る

食品ロス

約302万トン

知っていますか? 賞味期限と消費期限の考え方



	賞 味 期 限	消費期限
意味	おいしく食べることができる期限	期限を過ぎたら、食べない方が良い期限
	(おいしさの保証期限)	(安全性の保証期限)
対象の食品	劣化が比較的遅い食品	劣化が早い食品
		(概ね5日以内に悪くなるもの)
	[例]スナック菓子、レトルト食品、	[例]弁当、総菜類、調理パン、生めん等
	カップめん、缶詰、ジュース等	

正しく理解して、食品の無駄を減らしましょう。

≪編集•発行≫

大阪市東部環境事業センター

大阪市生野区巽中1-1-4

TEL:06-6751-5311 FAX:06-6753-3041

المناف في المراف المناف المرافية المنافعة المناف

http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html



